

当社は、養豚専門獣医コンサルタント会社です。

「スワイン・エクステンション&コンサルティング」という名の通り、「エクステンション=科学的根拠に基づいた正しい情報の整理と普及」という機能が日本の養豚産業発展のために必要不可欠なものであること、生産現場も農場経営も獣医療も学術研究も産業においては地続きで一つであること、という信念を具現化したビジネススタイルとして、日本に限らずアメリカ・ヨーロッパ・アジアを跨ぎながらビジネス展開しています。

この新しい概念に基づく多角的コンテンツを抱擁する当社のビジネススタイルは、おかげさまで業界に広く認知していただけるまでになりました。各々の希望・目的・人生ビジョンを持った人が、将来あえて日本養豚産業を選んで参入してくる状況が実現したら、日本養豚産業は今後益々多面的に発展してくると確信しています。そんな伸びしろが、今の日本養豚にはあるのです。

そのために当社は今後さらに精度を上げ、かつ効率化を図り、積極的に新しい事業を展開していくことで、現在と将来の日本畜産業の活性化に貢献していきたいと考えています。

代表取締役・獣医師・獣医学博士

大竹 聡

### ■当社が目指すビジョン



### ■日本をはじめ、アメリカ・ヨーロッパ・アジアを跨いだ事業を展開



## ■会社情報

株式会社スワイン・エクステンション&コンサルティング

代表取締役：大竹 聡

所在地：〒957-0021 新潟県新発田市五十公野 4591-8

東京事務所：〒105-0003 東京都港区西新橋 1-18-6  
クロスオフィス内幸町 2 階

設立：2013年 1月

資本金：300万円

## 代表取締役 略歴

1999年 3月 麻布大学 獣医学部獣医学科 卒業・獣医師免許取得  
2003年12月 ミネソタ大学(米)獣医学部大学院 卒業・獣医学博士号取得

- ・明治大学農学部養豚生産と疾病研究センター 客員講師
- ・宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター 客員研究員
- ・新潟県養豚経営者会議 特別技術顧問
- ・一般社団法人日本養豚開業獣医師協会 (JASV) 理事
- ・アメリカ養豚獣医師協会 (AASV) メンバー



## ■事業内容

### ●養豚獣医コンサルティング

- 契約農場へ定期訪問をし、養豚飼養衛生管理や疾病対策・飼料・豚舎施設・農場経営においてトータルコンサルテーション
- 幅広い知識・ノウハウ・現場経験・情報ネットワークを活かし、常に農場経営にとっての最善策を一緒に考え、具体的なアクションプランを提案
- 電話やメールなどで各農場のニーズに合わせたサポート

### ●農場勉強会

- 依頼毎にカスタマイズした農場勉強会を実施
- 参加者の自主性を引き出し、現場のモチベーション向上を目的とし、より具体的かつ詳細に踏み込んだディスカッションをファシリテート

#### 勉強会テーマの例 (過去実績)

- バイオセキュリティ：科学的根拠と現場実践
- PRRS 対策：科学的根拠と現場実践
- 国内・海外の養豚最新知見：農場現場が知っておかなければならないこと
- 今後の日本養豚産業の将来展望：なぜ“養豚はおもしろい!”のか? など

### ●セミナー講演

- 各種企画セミナー、企業主催講演会等のスピーカーとして、希望にあわせた講演を実施
- 業界に精通した知識と経験を通し、通訳としてセミナーへ参加

#### 講演内容としての例 (過去実績)

- 国内外の養豚最新知見
- これからの養豚産業で勝ち残るための10のキーワード
- バイオセキュリティ：理論と実践
- PRRS 対策：理論と実践
- サーコの“本当”と“うわさ”
- PED 対策：理論と実践 など

### ●国際会議・国内学会

- アメリカ・ヨーロッパ・アジアで定期的に行われる国際会議、ならびに国内学会で座長・基調講演・論文を発表
- 国際会議運営のノウハウと経験を活かした学会の企画運営

#### 国際学会における発表・座長の実績 (過去2年分)

- 世界養豚獣医師大会 (IPVS) 2018 @重慶, 中国: 基調講演者, 座長
- アジア養豚獣医師大会 (APVS) 2017 @武漢, 中国: 基調講演者, 座長

#### 国際学会の運営実績

- 国際新興再興豚疾病シンポジウム (ISERPD) 2015@京都; 実行委員長, 学術プログラム委員長, 座長

### ●国際的最近知見のデータリサーチ

- 豊富な国際的ネットワークを活かし、海外の最新知見を持ち合わせ、広域かつ質の高い情報を提供
- アメリカ・パイプストーン獣医クリニックとのプロジェクト推進、ミネソタ大学豚病撲滅センター (SDEC) へ主要メンバーとしての参加
- 海外の著名なプロフェッショナルを招聘した講演会や農場訪問を実施、その際の通訳

### ●大学講義

- 複数の大学で、客員研究員・非常勤講師として登録
- 授業を通し、養豚業界への興味を持ち、優秀でエネルギー豊富な若い人材の育成を目指す

#### 大学講義実績

- 明治大学 農学部 (2-4年生+大学院生): 選択授業「動物感染症学」
- 麻布大学 獣医学部 (5年生): 必須授業「産業動物学総論: 養豚生産システムとバイオセキュリティ」

### ●その他

- 専門誌への執筆、関連著書の発行
- 獣医クリニックとのアライアンスによる情報・人材リソースのシェア
- PRRS撲滅推進チーム JAPAN (P-JET) の活動
- 海外養豚場視察ツアーのコーディネーター など

その他、詳しくはホームページをご覧ください ▶

